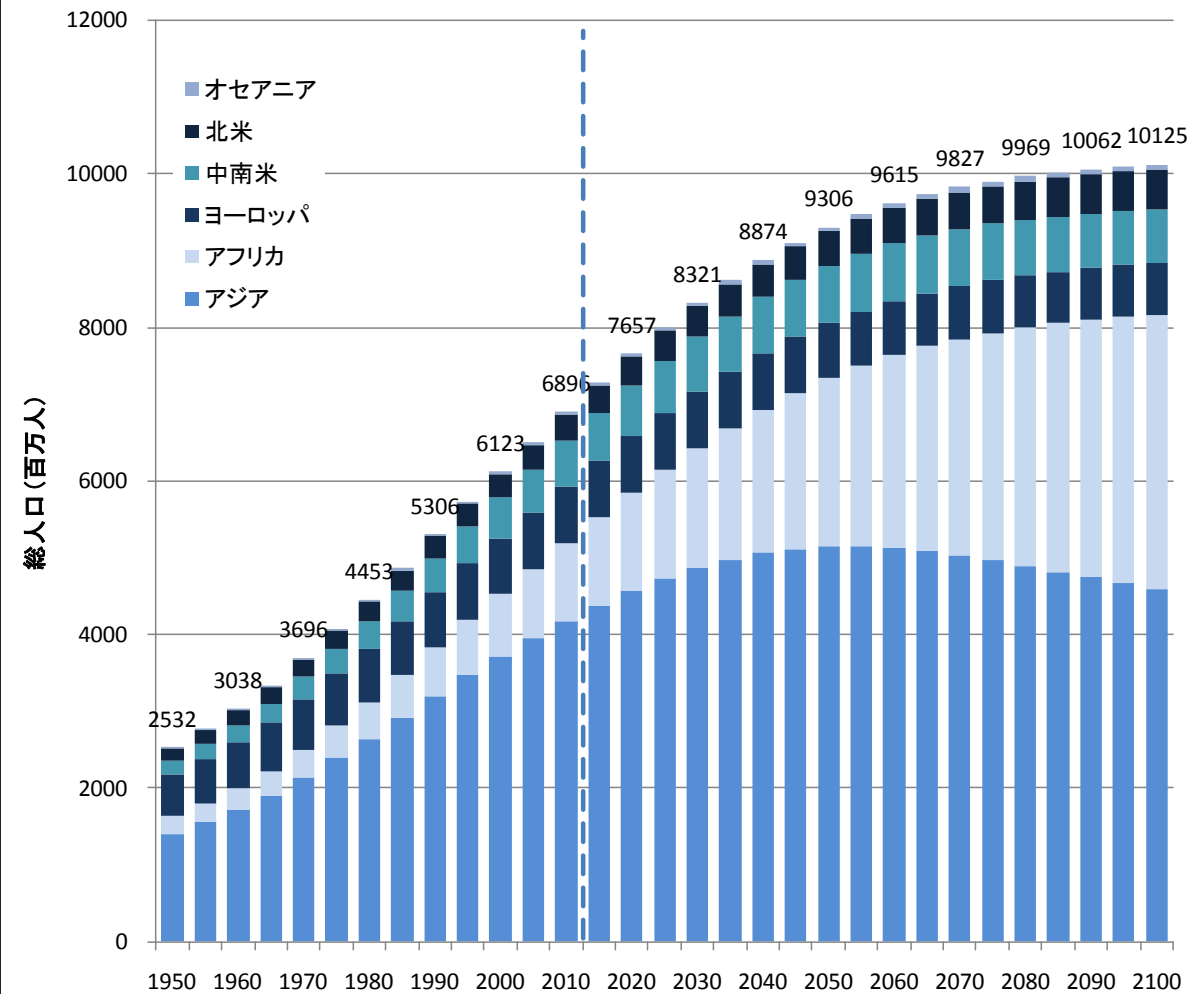


## 世界の社会状況

- 世界の人口は、主に発展途上国において長期的に増加する傾向にあり、この傾向は今後も継続するとみられている。
- 食料、木材、エネルギーといった資源の多くを先進国が消費している。日本は、これらの資源を海外から大量に輸入している。

### 世界人口の長期的趨勢

- ・世界の人口は 20 世紀半ばには 30 億人未満であったが、その後アジアやアフリカを中心に急速な増加を続け、現在 70 億人を超えようとしている。
- ・今後は、次第に増加のペースは鈍化していくものの、2020 年代には 80 億人、2040 年代には 90 億人、2080 年代には 100 億人に達するものと推計されている。

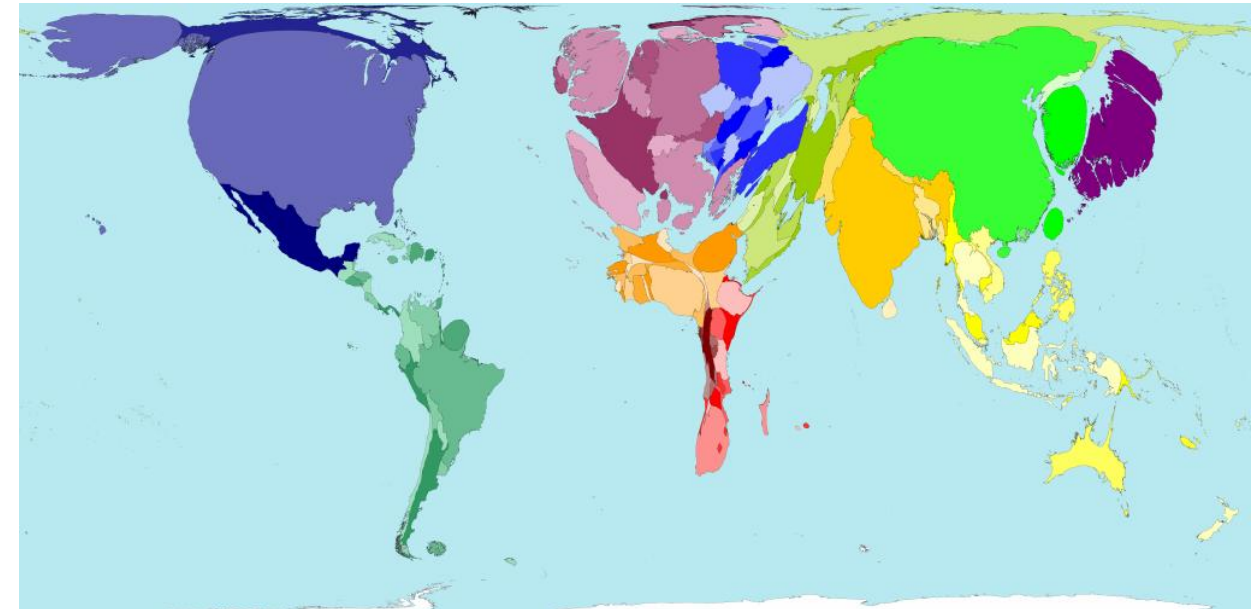


出典：United Nations Population Division. World Population Prospects :2010 Revision

注：将来推計については中位推計を使用

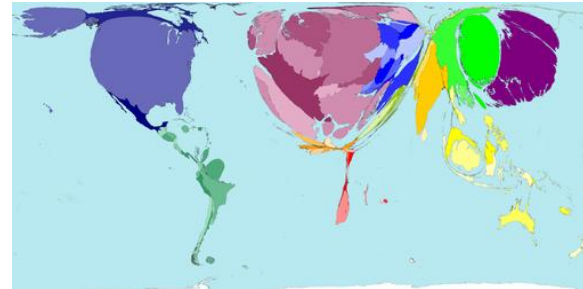
### 食料・木材・エネルギー資源の消費

#### 世界各国のエコロジカル・フットプリントの大きさ

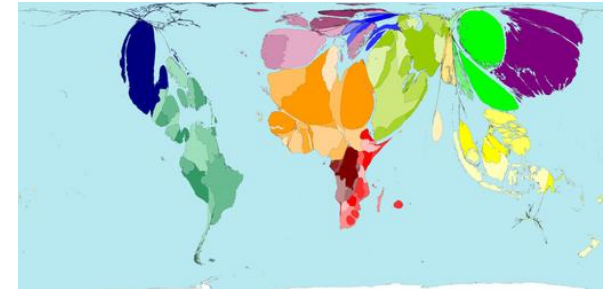


注：エコロジカル・フットプリントは 1 人当たりの食料・燃料・木材・繊維の消費と、二酸化炭素等の汚染量から算出される指標で、資源消費量の大きさの指標である。2002 年時点の各国のフットプリントの値の大きさに応じて、実際の国土面積を拡大・縮小したもの。

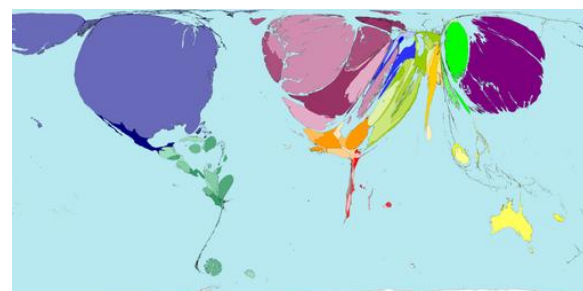
#### 燃料輸入額



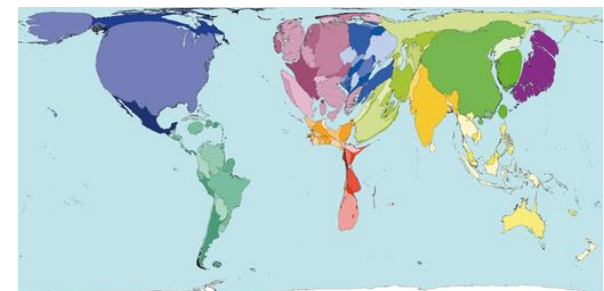
#### 穀物輸入額



#### 木材輸入額



#### 温室効果ガス排出量



出典 (地図) : <http://www.worldmapper.org/> © Copyright SASI Group (University of Sheffield) and Mark Newman (University of Michigan)

出典 (データ) : エコロジカル・フットプリント WWF (2006) Living Planet Report 燃料輸入額 World Bank (2005) World Development Indicator 穀物輸入額・木材輸入額 United Nations (2005) Conference on Trade And Development Handbook of Statistics On-line, 2005 温室効果ガス排出量 UNDP (2004) Human Development Report 2004